

✦✦ SATUDORA HOLDINGS

第8回定時株主総会 招集ご通知

開催日時

2024年8月8日（木曜日）
午前10時（受付開始午前9時）

開催場所

札幌市中央区南十条西三丁目1番1号
札幌パークホテル
3階「パークホール」

決議事項

(会社提案)

- 第1号議案 剰余金の処分の件
第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）7名選任の件
第3号議案 監査等委員である取締役4名選任の件

(株主提案)

- 第4号議案 取締役2名選任の件

書面（郵送）または
インターネット等による議決権行使の期限

2024年**8月7日**（水曜日）
午後**6時**までです。

詳しくは5ページをご覧ください

お土産、株主懇親会をご用意しておりません。
何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

サツドラホールディングス株式会社

証券コード：3544

証券コード 3544
2024年7月22日
(電子提供措置の開始日2024年7月11日)

株主各位

札幌市東区北八条東四丁目1番20号
サツドラホールディングス株式会社
代表取締役社長CEO 富山浩樹

第8回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第8回定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

当日のご出席に代えて、書面またはインターネット等により議決権を事前に行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、後述のご案内に従って2024年8月7日(水曜日)午後6時までに議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

なお、本株主総会の招集に際して、株主総会参考書類等の内容である情報(電子提供措置事項)について電子提供措置をとっており、インターネット上の下記のウェブサイトに掲載しております。

<当社ウェブサイト>

<https://satudora-hd.co.jp/ir/stock/meeting/>



<東京証券取引所(東証)ウェブサイト>

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



電子提供措置事項は、東京証券取引所のウェブサイトに掲載しております。当社名(サツドラホールディングス)または証券コード(3544)を入力・検索し「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択の上、ご覧ください。

敬 具

記

1.日 時	2024年8月8日（木曜日）午前10時（受付開始 午前9時）	
2.場 所	札幌市中央区南十条西三丁目1番1号 札幌パークホテル 3階「パークホール」	
3.目的事項	報告事項	1. 第8期（2023年5月16日から2024年5月15日まで） 事業報告、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査等委員 会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第8期（2023年5月16日から2024年5月15日まで） 計算書類の内容報告の件
	決議事項	(会社提案) 第1号議案 剰余金の処分の件 第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)7名選任の件 第3号議案 監査等委員である取締役4名選任の件 (株主提案) 第4号議案 取締役2名選任の件

以 上

- 当日ご出席の際は、同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
- 本年ご送付している書面は、書面交付請求に基づく電子提供措置事項記載書面を兼ねております。
- 代理人によるご出席の場合は、当社定款第17条の定めにより、代理人は、当社の議決権を有する他の株主様ご本人の議決権行使書用紙及び代理権を証する書面（委任状）を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
- 後日、インターネットによる株主総会の動画配信を行います。
- ご出席の株主様への「お土産」、「株主懇親会」のご用意はございません。
- 会場の座席は、間隔を保つため、余裕をもった配置とさせていただきます。
- 入場後、体調がすぐれない場合には、ご遠慮なくお近くの当社運営スタッフにお声掛けください。
- 当日は軽装（クールビズ）にて対応させていただきますので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

- 電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令及び定款の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には記載しておりません。
 - 事業報告の以下の事項
 - ・企業集団の現況に関する事項のうち、「事業の経過及びその成果」「財産及び損益の状況」「事業年度末日における特定完全子会社の状況」「対処すべき課題」「主要な事業内容」「主要な営業所及び店舗」「従業員の状況」「主要な借入先の状況」「その他企業集団の状況に関する重要な事項」
 - ・会社の株式に関する事項
 - ・会社の新株予約権等に関する事項
 - ・会計監査人に関する事項
 - ・業務の適正を確保するための体制
 - ・業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要
 - 連結計算書類
 - ・「連結貸借対照表」「連結損益計算書」「連結株主資本等変動計算書」「連結注記表」
 - 計算書類
 - ・「貸借対照表」「損益計算書」「株主資本等変動計算書」「個別注記表」
 - 監査報告
 - ・連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書
 - ・計算書類に係る会計監査人の監査報告書
 - ・監査等委員会の監査報告書
- したがって、本書面は、監査報告を作成するに際し、監査等委員会及び会計監査人が監査をした対象書類の一部であります。
- 電子提供措置事項に修正が生じた場合は、1頁に掲載している各ウェブサイトにてその旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載させていただきます。
 - 今後の状況により、本株主総会の運営・会場に大きな変更が生じる場合には、当社ウェブサイトにてお知らせいたします。(<https://satudora-hd.co.jp/ir/news/>)

議決権行使についてのご案内

本定時株主総会における議案の詳細と取締役会の考え方につきましては、後記の「株主総会参考書類」（7頁から26頁まで）をご参照いただきますよう、お願い申し上げます。

本定時株主総会においては、株主提案が行われており（第4号議案）、当社取締役会は、これに反対しております。

株主提案（第4号議案）の詳細は、後記の「株主総会参考書類」（22頁から26頁まで）をご参照ください。

当社取締役会の考えにご賛同いただける株主様におかれましては、
第1号議案から第3号議案には「賛成」、第4号議案には「反対」
の議決権行使をいただきますよう、お願い申し上げます。

なお、議決権行使書面において、各議案につき賛否の表示をされない場合は、第1号議案、第2号議案及び第3号議案については賛成、第4号議案については反対の表示があったものとして取り扱わせていただきます。



株主総会へ ご出席いただける場合

同封の議決権行使書用紙をご持参いただき、会場受付にご提出ください。



開催日時

2024年8月8日(木曜日)
午前10時



郵送で議決権を 行使される場合

議決権行使書用紙に賛否をご表示のうえ、切手を貼らずにご投函ください。(同封の「個人情報保護シール」をご利用ください。)各議案については賛否の表示がない場合は、会社提案については「賛」、株主提案については「否」の表示があったものとしてお取り扱いいたします。

行使期限

2024年8月7日(水曜日)
午後6時到着分まで



インターネット等で議決権を 行使される場合

次ページの「インターネット等による議決権行使方法のご案内」をご参照の上、議案に対する賛否をご送信ください。

詳しくは次ページをご覧ください。▶

行使期限

2024年8月7日(水曜日)
午後6時まで

【ご注意事項：議決権の重複行使について】

- ① インターネット等により複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使として取り扱わせていただきます。
- ② 書面(郵送)とインターネット等により重複して議決権を行使された場合は、インターネット等による議決権行使の内容を有効とさせていただきます。

議決権行使書用紙のご記入方法のご案内

本定時株主総会において、会社提案(第1号議案から第3号議案)と株主提案(第4号議案)の決議を行います。

第4号議案は一部の株主様からのご提案です。取締役会としてはこの議案に反対しております。

議案の詳細は7頁から26頁をご参照ください。

会社提案・当社取締役会の意見に賛成いただける場合

議案	第1号議案	第2号議案	下の候補者を除く	第3号議案	下の候補者を除く	議案	第4号議案	下の候補者を除く
会社提案	賛	賛		賛		株主提案	賛	
	否	否		否			否	

【議決権電子行使プラットフォームのご利用について】

(機関投資家の皆さまへ)

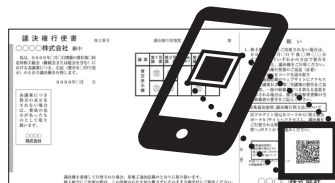
機関投資家の皆さまにおかれましては、本総会につき、株式会社ICJが運営する「議決権電子行使プラットフォーム」から議決権をご行使いただくことも可能です。

インターネット等による 議決権行使方法のご案内

インターネット行使期限
2024年8月7日（水）午後6時まで

スマートフォン等による議決権行使方法

- 1 議決権行使書用紙に記載のQRコード®を読み取ります。
- 2 株主総会ポータル®トップ画面から「議決権行使へ」ボタンをタップします。
- 3 スマート行使®トップ画面が表示されます。以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



※QRコードは（株）デンソーウェブの登録商標です。



PC等による議決権行使方法

以下のURLより議決権行使書用紙に記載のログインID・パスワードをご入力の上アクセスしてください。ログイン以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

株主総会ポータルURL ▶ <https://www.soukai-portal.net>

議決権行使ウェブサイトも引き続きご利用いただけます。▶ <https://www.web54.net>

事前質問受付のご案内

事前質問受付期限 2024年7月31日（水）午後6時まで

本株主総会においては、株主総会ポータルを通じて、株主様より議案に関するご質問を事前に承ります。いただいたご質問の中で株主の皆さまの関心が高いと思われるご質問については、本株主総会にて取り上げさせていただきます。上記の議決権行使方法と同様に、株主総会ポータルにアクセスいただき、トップ画面から「事前質問へ」ボタンをタップ/クリックします。「事前質問のご入力」画面が表示されますので、以降は画面の案内に従ってご質問をご入力ください。

※いただいたご質問に対して、個別に回答はいたしませんのでご了承ください。

ご注意事項

- 一度議決権を行使した後で行使内容を変更される場合、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」「パスワード」をご入力いただく必要があります。
- インターネットと書面により重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使を有効なものとしたします。また、インターネットによって複数回議決権を行使された場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取扱いいたします。
- 1・4・7・10月の第1月曜日0:00～5:00は、メンテナンスのためご利用いただけません。

お問い合わせ

三井住友信託銀行
証券代行ウェブサポート
専用ダイヤル

0120-652-031

（受付時間 9時～21時）



ぜひQ&Aも
ご確認ください。

株主総会参考書類

議案及び参考事項

<会社提案（第1号議案から第3号議案まで）>

第1号議案 剰余金の処分の件

当社は、株主の皆さまの負託に応え、将来にわたり安定的な配当を実施することを、経営の重要政策と考えております。

また、内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、新規事業への投資など将来の企業価値を高めるための投資に活用する方針であります。

なお、期末配当を以下のとおりとさせていただきます。存じます。

期末配当に関する事項

- (1) 配当財産の種類
金銭といたします。
- (2) 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額
当社普通株式1株につき 10円
総額 138,453,870円
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日
2024年8月9日（金曜日）

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）7名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）全員（5名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、経営体制の充実及び強化を図るため2名増員することとし、取締役7名の選任をお願いするものであります。なお、本議案につきましては、監査等委員会から、すべての取締役候補者について適任である旨の意見を得ております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	候補者属性	氏名	現在の当社における地位等	取締役会出席回数
1	再任	とみやま ひろき 富山 浩樹	代表取締役社長CEO	17回 / 17回 (100%)
2	再任	やまと や さとる 大和谷 悟	常務取締役管理担当	17回 / 17回 (100%)
3	再任	たかだ ひろし 高田 裕	常務取締役CHO	17回 / 17回 (100%)
4	新任	こにし のりあき 小西 憲明	社長付兼経営戦略担当	一回 / 一回 (- %)
5	再任	なかむら ま き 中村 真紀	取締役CHRO	17回 / 17回 (100%)
6	再任 社外 独立	ほうだ たかあき 保田 隆明	社外取締役	17回 / 17回 (100%)
7	新任 社外 独立	ぼうがき か な 坊垣 佳奈	—	一回 / 一回 (- %)

候補者番号

1

再任

とみやま ひろき
富山 浩樹

生年月日 1976年9月5日生

所有する当社株式の数

353,073株

取締役在任期間

8年

取締役会出席回数 17回/17回 (100%)

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1999年4月 株式会社ダイカ (現 株式会社あらた) 入社
2007年10月 株式会社サッポロドラッグストア 入社
2011年5月 同社 取締役
2012年5月 同社 常務取締役
2012年5月 株式会社サッポロドラッグサポート (現 Creare株式会社) 取締役
2013年8月 株式会社リージョナルマーケティング 代表取締役社長
2014年5月 Creare株式会社 代表取締役社長
2015年5月 株式会社サッポロドラッグストア 代表取締役社長
2016年2月 株式会社エゾデン 取締役副社長
2016年8月 当社設立 代表取締役社長
2017年5月 GRIT WORKS株式会社 代表取締役会長
2017年7月 AI TOKYO LAB株式会社 (現 AWL株式会社) 代表取締役会長
2018年12月 株式会社シーラクス 代表取締役会長
2019年7月 株式会社リージョナルマーケティング 代表取締役会長CEO (現任)
2019年7月 株式会社シーラクス 取締役
2019年7月 GRIT WORKS株式会社 取締役会長 (現任)
2019年7月 AWL株式会社 取締役CMO
2020年8月 当社 代表取締役社長CEO (現任)
2020年8月 株式会社サッポロドラッグストア 代表取締役社長CEO (現任)
2020年11月 RxR Innovation Initiative株式会社 取締役 (現任)
2020年11月 株式会社出前館 社外取締役 (現任)
2020年11月 パリュエンスホールディングス株式会社 社外取締役 (現任)
2021年4月 AWL株式会社 社外取締役
2022年10月 株式会社S Ventures 取締役 (現任)
2023年10月 AWL株式会社 取締役 (非常勤) (現任)

取締役候補者とした理由

富山浩樹氏は、当業界、当社グループ事業活動に関し、豊富な経験と高度な見識を有しております。当社代表取締役社長CEOとして、ドラッグストア事業をはじめ、当社グループ企業全体の経営をリードし、職務を適切に遂行しております。当社グループの持続的な企業価値向上のために適切な人材と判断し、引き続き取締役として再任をお願いするものであります。

候補者と当社の特別の利害関係等

同氏は、当社事業子会社である株式会社リージョナルマーケティングの代表取締役会長CEOを兼務しており、当社と同社との間には、WeChat Pay一部加盟店の同社債務について当社が連帯保証を行う等の取引があります。また、同氏は、当社事業子会社であるGRIT WORKS株式会社の取締役会長を兼務しており、当社はGRIT WORKS株式会社との間において、限度額内での金銭貸付契約を締結しております。

候補者番号

2

再任

やま と や さとる
大和谷 悟

生年月日 1959年9月13日生

所有する当社株式の数

30,100株

取締役在任期間

8年

取締役会出席回数 17回/17回 (100%)

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1987年3月 株式会社マツヒロ 入社
1995年4月 同社 総務部長
2002年9月 株式会社サッポロドラッグストア 入社
2003年11月 同社 経営企画室長
2005年6月 同社 執行役員
2007年4月 同社 総務部長兼経営企画室長
2009年4月 同社 開発本部長
2009年6月 同社 取締役
2012年5月 株式会社サッポロドラッグサポート (現 Create株式会社) 取締役
2012年9月 株式会社サッポロドラッグストア 店舗開発室ゼネラルマネジャー (2014年2月名称変更により店舗開発部ゼネラルマネジャー)
2015年5月 同社 常務取締役 (現任)
2016年8月 当社 常務取締役
2017年9月 VISIT MARKETING株式会社 (現 株式会社リージョナルマーケティング) 取締役
2020年5月 株式会社シーラクス 監査役
2022年1月 株式会社Sアセット 代表取締役社長 (現任)
2024年1月 当社 常務取締役管理担当 (現任)

取締役候補者とした理由

大和谷悟氏は、長年にわたり、当社グループの事業活動に携わり、豊富な経験と高度な見識を有しております。2009年6月から株式会社サッポロドラッグストア取締役ならびに開発部門責任者、2016年8月から当社常務取締役として企業経営に従事し、職務を適切に遂行しております。当社グループの持続的な企業価値向上のために適切な人材と判断し、引き続き取締役として再任をお願いするものであります。

候補者と当社の特別の利害関係等

同氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

候補者番号

3

再任

たかだ ひろし
高田 裕

生年月日 1964年1月20日生

所有する当社株式の数

22,841株

取締役在任期間

8年

取締役会出席回数 17回/17回 (100%)

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1986年4月 株式会社コクミン 入社
1988年10月 株式会社サッポロドラッグストア 入社
2007年6月 同社 執行役員店舗運営部長 (2010年4月名称変更により店舗運営部ゼネラルマネジャー)
2011年5月 同社 取締役
2011年12月 同社 営業副本部長兼店舗運営部ゼネラルマネジャー
2012年5月 株式会社サッポロドラッグサポート (現 Create株式会社) 取締役 (現任)
2014年2月 株式会社サッポロドラッグストア 営業副本部長兼調剤運営部ゼネラルマネジャー
2015年2月 同社 教育部ゼネラルマネジャー
2015年5月 同社 常務取締役営業本部長
2016年8月 当社 常務取締役
2017年8月 台湾札幌薬粧有限公司 董事 (現任)
2019年5月 株式会社サッポロドラッグストア 常務取締役事業統括本部長兼ドラッグストア事業部ディビジョンマネジャー
2020年5月 同社 常務取締役ドラッグストア事業本部・ウェルネス事業本部・グローバル事業本部担当
2020年8月 同社 取締役副社長COO
2021年8月 当社 常務取締役CHO (現任)
2022年8月 株式会社サッポロドラッグストア 代表取締役副社長COO (現任)

取締役候補者とした理由

高田裕氏は、長年にわたり、当社グループの事業活動に携わり、豊富な経験と高度な見識を有しております。2011年5月から株式会社サッポロドラッグストア取締役ならびに営業部門責任者、2016年からは当社常務取締役として企業経営に従事し、職務を適切に遂行しております。当社グループの持続的な企業価値向上のために適切な人材と判断し、引き続き取締役として再任をお願いするものであります。

候補者と当社の特別の利害関係等

同氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

候補者番号

4

新任

こにし のりあき
小西 憲明

生年月日 1970年6月30日生

所有する当社株式の数

一株

取締役在任期間

一年

取締役会出席回数 一回／一回 (一%)

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1998年10月 Ernst&Young LLP (米国NY州) 入社
2002年10月 EY新日本有限責任監査法人 国際部マネジャー
2004年9月 Ernst&Young LLP (米国MI州) 中西部日系企業部門シニア・マネジャー
2007年2月 EY新日本有限責任監査法人 キャピタル・マーケット部シニア・マネジャー
2012年9月 AIGジャパン・ホールディングス株式会社 ファイナンス執行役員
2014年9月 スイス再保険会社日本支店 ファイナンス・バイスプレジデント
2018年4月 アマゾンジャパン合同会社 トランザクションリスク&コンプライアンス部門 札幌サイト・リード
2019年4月 同社 リスク&コンプライアンス部門 APACチーム責任者 シニア・オペレーション・マネジャー
2021年2月 同社 リテール部門 サブスクリプションサービスグループ シニア・プログラム・マネジャー
2021年9月 Bytedance株式会社 Head of Advertiser Experience JP
2023年7月 同社 Head of Advertiser Experience APAC
2024年3月 当社入社 社長付
2024年5月 当社 社長付兼経営戦略担当 (現任)
2024年5月 株式会社サッポロドラッグストアー CFO (現任)

取締役候補者とした理由

小西憲明氏は、財務諸表監査、財務アドバイザー業務及びファイナンス業務に従事され、上場企業の監査に加え、資金調達デュー・デリジェンスなどを経験し、ファイナンスの観点から経営に助言を行うだけでなく、営業、法務、人事、財務、総務などの幅広い部門と連携しながら様々な経営課題に対処した経験を有しております。また、アマゾンジャパン合同会社では、グローバルなオペレーションの監督及びリテール部門でのサブスクリプション・プログラムを推進した経験を有しております。Bytedance株式会社では、日本及びAPACの広告審査責任者として広告品質の向上・収入拡大に貢献されました。当社グループの持続的な企業価値向上のために適切な人材と判断し、新たに取締役として選任をお願いするものであります。

候補者と当社の特別の利害関係等

同氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

候補者番号

5

再任

なかむら まき
中村 真紀

生年月日 1964年7月21日生

所有する当社株式の数

1,832株

取締役在任期間

3年

取締役会出席回数 17回/17回 (100%)

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1987年3月 株式会社西友 入社
2000年4月 カルフルジャパン 商品部テキスタイル部Divisional Manager
2002年7月 株式会社西友 住居用商品部マネジャー
2003年1月 同社 シニアダイレクター商品部改革担当
2004年10月 同社 商品部住居用品1部日用品部ダイレクター
2006年1月 同社 シニアダイレクターコンシューマブル・家電
2007年1月 同社 VP/GMM (General Merchandising Manager) コンシューマブル・家電
2008年3月 同社 VP/GMM (General Merchandising Manager) グロサリー・コンシューマブル
2009年1月 同社 執行役員SVP/食品統括
2009年11月 合同会社西友 執行役員SVP/最高商品責任者 (CMO)
2012年8月 同社 執行役員SVP兼株式会社若菜 代表取締役社長
2017年8月 HAVIサプライチェーン・ソリューションズ・ジャパン合同会社 執行役社長
2020年9月 株式会社まんま 代表取締役社長 (現任)
2021年8月 当社 社外取締役
2023年8月 当社 取締役CHRO (現任)
2024年3月 サントリー食品インターナショナル株式会社 社外取締役 (現任)

取締役候補者とした理由

中村真紀氏は、小売業を含む数社の会社役員及び責任者として様々な職務に従事し、企業経営に関する見識や人材育成に関する知見を有しております。2021年8月の当社社外取締役就任後は、公正かつ客観的立場から業務執行に対する監督等の役割を適切に果たし、2023年8月の取締役CHRO就任後は、当社グループの人材戦略の策定・実行に関して尽力されております。当社グループの持続的な企業価値向上のために適切な人材と判断し、引き続き取締役として再任をお願いするものであります。

候補者と当社の特別の利害関係等

同氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

候補者番号

再任
社外
独立

6

ほうだ たかあき
保田 隆明

生年月日 1974年11月16日生

所有する当社株式の数

1,300株

取締役在任期間

2年

取締役会出席回数 17回/17回 (100%)

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1998年4月 リーマン・ブラザーズ証券会社 入社
 2002年6月 UBS証券会社 入社
 2006年7月 株式会社マイネット 社外取締役
 2010年4月 小樽商科大学大学院 商学研究科 (MBA) 准教授
 2014年4月 昭和女子大学 グローバルビジネス学部 准教授
 2015年9月 神戸大学大学院 経営学研究科 准教授
 2016年3月 株式会社マイネット 社外取締役 (監査等委員)
 2020年1月 株式会社トラストバンク 社外取締役 (現任)
 2020年7月 リンカーズ株式会社 社外監査役 (現任)
 2021年4月 神戸大学大学院 経営学研究科 教授
 2022年4月 慶應義塾大学 総合政策学部 教授 (現任)
 2022年6月 東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社 社外監査役 (現任)
 2022年8月 当社 社外取締役 (現任)

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

保田隆明氏は、慶應義塾大学総合政策学部教授であり、財務戦略やコーポレートガバナンス分野の専門家として知見を有しております。2022年8月の当社社外取締役就任後は、独立した客観的な立場ならびに指名・報酬委員として、投資戦略・財務戦略をはじめ、経営に対する積極的な助言や提言を行い、重要な役割を果たしております。当社グループの業務執行の監督機能強化への貢献及び幅広い経営的視点からの助言を期待し、引き続き社外取締役として再任をお願いするものであります。

候補者と当社の特別の利害関係等

同氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

独立性に係る事項

当社は、同氏を東京証券取引所及び札幌証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出ており、同氏が選任された場合には引き続き独立役員とする予定であります。

候補者番号

新任
社外
独立

7

ぼうがき	かな
坊垣	佳奈

生年月日 1983年8月2日生

所有する当社株式の数

一株

取締役在任期間

一年

取締役会出席回数 一回／一回（－％）

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

2006年4月	株式会社サイバーエージェント 入社
2006年5月	株式会社サイバー・バズ（出向）
2010年10月	同社 取締役
2012年4月	株式会社Cygames（出向）
2012年6月	株式会社Cydesignation 取締役
2012年9月	株式会社グレンジ 取締役
2013年5月	株式会社マクアケ 取締役（現任）
2019年7月	情報経営イノベーション専門職大学 客員教授（現任）
2022年3月	ENECHANGE株式会社 社外取締役（現任）

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

坊垣佳奈氏は、株式会社サイバーエージェントに入社後、子会社3社の創業や経営参画を経て、2013年株式会社マクアケの共同創業者ならびに取締役として参画し、DEIを意識した時代に即した組織づくりをはじめ、新規ビジネス・マーケティング分野における幅広い見識・豊富な経験を有しております。また、全国各地での講演や金融機関・自治体との連携などを通じた地方創生にも尽力されております。当社グループの業務執行の監督機能強化への貢献及び幅広い経営的視点からの助言を期待し、新たに社外取締役として選任をお願いするものであります。

候補者と当社の特別の利害関係等

同氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

独立性に係る事項

当社は、同氏が選任された場合には、同氏を東京証券取引所及び札幌証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届ける予定であります。

- (注) 1. 保田隆明氏及び坊垣佳奈氏は、社外取締役候補者であります。
2. 当社は、会社法第427条第1項の規定により、保田隆明氏との間において取締役としての任務を怠ったことによる損害賠償責任を法令が定める額を責任の限度額として限定する旨の責任限定契約を締結しており、同氏が選任された場合、引き続き本契約と同様の契約を継続する予定であります。
3. 当社は、会社法第427条第1項の規定により、坊垣佳奈氏が選任された場合、同氏との間において取締役としての任務を怠ったことによる損害賠償責任を法令が定める額を責任の限度額として限定する旨の責任限定契約を締結する予定であります。
4. 当社は、役員等賠償責任保険（D&O保険）契約を保険会社との間で締結し、被保険者が負担することになる損害賠償金や争訟費用等を補償するものとしております。各取締役候補者は、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また次回更新時には同内容での更新を予定しております。なお、当該契約の内容の概要は、事業報告「役員等賠償責任保険（D&O保険）契約の内容の概要」に記載のとおりであります。

第3号議案 監査等委員である取締役4名選任の件

監査等委員である取締役全員（3名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、監査体制の強化を図るため、1名増員することとし、監査等委員である取締役4名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案につきましては、監査等委員会から、すべての監査等委員である取締役候補者について適任である旨の意見を得ております。

監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者 番号	候補者属性	氏名	現在の当社における地位等	取締役会出席回数 監査等委員会出席回数
1	再任 社外 独立	やまもと あきひこ 山本 明彦	社外取締役 (監査等委員)	17回 / 17回 (100%) 12回 / 12回 (100%)
2	再任 社外 独立	こうの ひろこ 河野 宏子	社外取締役 (監査等委員)	17回 / 17回 (100%) 12回 / 12回 (100%)
3	新任 社外 独立	なりた まさひろ 成田 真弘	—	—回 / —回 (—%)
4	新任 社外	よしい かずひろ 吉井 一浩	—	—回 / —回 (—%)

候補者番号

再任

1

社外

独立

やまもと あきひこ

山本 明彦

生年月日 1958年1月10日生

取締役会出席回数 17回/17回 (100%)

取締役在任期間 4年

監査等委員会出席回数 12回/12回 (100%)

所有する当社株式の数 5,900株

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1980年4月 株式会社北海道銀行 入行
 1999年8月 同社 旭ヶ丘支店長
 2000年9月 株式会社ソフトフロント CFO
 2005年8月 同社 非常勤取締役
 2005年9月 山本コンサルティングオフィス 代表 (現任)
 2005年12月 チーターデジタル株式会社 社外監査役 (現任)
 2006年12月 ジグソー株式会社 (現 JIG-SAW株式会社) 社外監査役
 2006年12月 インフォテリア株式会社 社外監査役
 2006年12月 株式会社ベアーズ 社外取締役 (現任)
 2012年5月 株式会社北の達人コーポレーション 社外取締役
 2013年5月 株式会社サッポロドラッグストア 社外監査役
 2016年3月 ジグソー株式会社 (現 JIG-SAW株式会社) 社外取締役 (監査等委員) (現任)
 2016年8月 当社 社外監査役
 2017年5月 GRIT WORKS株式会社 監査役
 2017年6月 AI TOKYO LAB株式会社 (現 AWL株式会社) 監査役
 2017年6月 株式会社岩崎 社外監査役 (現任)
 2020年8月 当社 社外取締役 (監査等委員) (現任)
 2023年8月 株式会社サッポロドラッグストア 監査役 (現任)
 2024年5月 GRIT WORKS株式会社 監査役 (現任)

監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

山本明彦氏は、コンサルティング業における経営者として企業経営に対する十分な見識を有するとともに、企業の社外役員の経歴を通じて培った知識・経験を有しております。2020年8月の当社監査等委員である社外取締役就任後は、独立した客観的な立場から、経営の意思決定機能及び監査・監督機能の強化に貢献しており、さらに指名・報酬委員会委員長としてガバナンスの実効性に寄与するなど、重要な役割を果たしております。当社の監査機能や経営の意思決定機能・監督機能の実効的な強化に貢献いただくことを期待し、引き続き監査等委員である社外取締役として再任をお願いするものであります。

候補者と当社の特別の利害関係等

同氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

独立性に係る事項

当社は、同氏を東京証券取引所及び札幌証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出ており、同氏が選任された場合には引き続き独立役員とする予定であります。

候補者番号

再任

2

社外

独立

このひろこ
河野 宏子

生年月日 1965年5月8日生

取締役会出席回数 17回/17回 (100%)

取締役在任期間 2年

監査等委員会出席回数 12回/12回 (100%)

所有する当社株式の数 1,100株

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1989年4月 三菱商事株式会社 入社
1992年7月 キャピタル・インターナショナル・リサーチ 東京事務所 入社
2001年1月 キャピタル・グループ・カンパニーズ ロサンゼルス本社
2003年2月 キャピタル・インターナショナル・リサーチ ワシントン事務所
2008年7月 キャピタル・インターナショナル株式会社 東京事務所
2011年7月 財団法人インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢設立準備財団 評議員・理事
2013年11月 財団法人インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢 常任理事・事務局長
2016年3月 学校法人ユナイテッド・ワールド・カレッジISAKジャパン 事務局長
2018年11月 株式会社コーチ・エイ エグゼクティブコーチ
2021年5月 株式会社ライフコーポレーション 社外取締役 (現任)
2022年3月 株式会社コーチ・エイ 専門役員 エグゼクティブコーチ
2022年8月 当社 社外取締役 (監査等委員) (現任)
2023年6月 PayPay株式会社 社外取締役 (監査等委員) (現任)
2023年7月 株式会社コーチ・エイ シニアエグゼクティブコーチ (現任)

監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

河野宏子氏は、投資会社での業務経験をはじめ、学校法人の立ち上げならびにその運営、コーチング会社での人材育成に従事し、その豊富な経験と見識は高く評価されております。2022年8月の当社監査等委員である社外取締役就任後は、独立した客観的な立場から、経営の意思決定機能及び監査・監督機能の強化に貢献しており、重要な役割を果たしております。当社の監査機能や経営の意思決定機能・監督機能の実効的な強化に貢献いただくことを期待し、引き続き監査等委員である社外取締役として再任をお願いするものであります。

候補者と当社の特別の利害関係等

同氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

独立性に係る事項

当社は、同氏を東京証券取引所及び札幌証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出ており、同氏が選任された場合には引き続き独立役員とする予定であります。

候補者番号

新任

3

社外

独立

なりた まさひろ

成田 眞弘

生年月日 1957年6月11日生

取締役会出席回数 一回／一回（－％）

取締役在任期間

一年

監査等委員会出席回数 一回／一回（－％）

所有する当社株式の数

一株

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1980年4月 中道リース株式会社 入社
2008年1月 同社 車両営業部部長
2008年10月 同社 内部監査・ISO推進室ISO推進部長
2011年1月 同社 札幌圏車両・建機営業部部長
2012年1月 同社 未来開発室室長
2015年1月 同社 審査室担当部長
2017年8月 同社 総務部参事
2018年6月 五稜化薬株式会社 常勤監査役

監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

成田眞弘氏は、リース業界にて、営業部門をはじめ、新規事業開発部門、審査部門にて要職を歴任し、前職においては常勤監査役として監査機能の強化ならびにガバナンス体制の構築・適正化に貢献され、豊富な経験と見識を有しております。当社の監査機能や経営の意思決定機能・監督機能の実効的な強化に貢献いただくことを期待し、新たに監査等委員である社外取締役として選任をお願いするものであります。

候補者と当社の特別の利害関係等

同氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

独立性に係る事項

当社は、同氏が選任された場合には、同氏を東京証券取引所及び札幌証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出る予定であります。

候補者番号

4

新任
社外

よしい かずひろ
吉井 一浩

生年月日 1973年4月26日生 取締役会出席回数 一回／一回（－％）

取締役在任期間 一年 監査等委員会出席回数 一回／一回（－％）

所有する当社株式の数 一株

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1999年4月 弁護士登録、友常木村見富法律事務所（現 アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業）入所
2006年10月 ニューヨーク州弁護士登録
2007年1月 アンダーソン・毛利・友常法律事務所（現 アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業）パートナー（現任）
2009年7月 一般社団法人投資信託協会 自主規制委員会委員
2013年7月 同委員会 副委員長（現任）
2020年5月 株式会社エスエルディー 社外監査役
2022年5月 同社 取締役（監査等委員）（現任）
2022年6月 東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社 社外取締役（現任）

監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

吉井一浩氏は、スタートアップ・ベンチャー企業支援、IPO、M&A・企業再編などの企業法務全般ならびに金融規制法やフィンテック関連に精通しております。弁護士として高度な専門知識と高い倫理観を有しており、その豊富な経験と見識は高く評価されております。当社の監査機能や経営の意思決定機能・監督機能の実効的な強化に貢献いただくことを期待し、新たに監査等委員である社外取締役として選任をお願いするものであります。

候補者と当社の特別の利害関係等

同氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

- (注) 1. 山本明彦氏、河野宏子氏、成田真弘氏及び吉井一浩氏は社外取締役候補者であります。
2. 当社は、会社法第427条第1項の規定により、山本明彦氏及び河野宏子氏との間において取締役として任務を怠ったことによる損害賠償責任を法令が定める額を責任の限度額として限定する旨の責任限定契約を締結しており、両氏が選任された場合、引き続き本契約と同様の契約を継続する予定であります。
3. 当社は、会社法第427条第1項の規定により、成田真弘氏及び吉井一浩氏が選任された場合、両氏との間において取締役として任務を怠ったことによる損害賠償責任を法令が定める額を責任の限度額として限定する旨の責任限定契約を締結する予定であります。
4. 当社は、役員等賠償責任保険（D&O保険）契約を保険会社との間で締結し、被保険者が負担することになる損害賠償金や争訟費用等を補償するものとしております。各取締役候補者は、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また次回更新時には同内容での更新を予定しております。なお、当該契約の内容の概要は、事業報告「役員等賠償責任保険（D&O保険）契約の内容の概要」に記載のとおりであります。

【ご参考】 スキル・マトリックス

当社取締役候補者は、社内・社外を問わず、各分野における知見・経験の高い見識をもって経営にあたっています。社内取締役候補者については、知見・経験を有する主な分野に○を付し、社外取締役候補者及び監査等委員候補者については、当社経営において貢献することが期待される主な分野に●を付しています。

(第8回定時株主総会 当社提案議案が承認可決された場合)

氏名	属性/知見	企業経営・戦略	小売業界知見	IT・DX	財務・会計	営業マーケティング	人事・組織	法務 コンプライアンス	ESG
富山 浩樹	取締役 再任	○	○	○		○			○
大和谷 悟	取締役 再任	○	○		○	○	○	○	
高田 裕	取締役 再任	○	○			○	○		
小西 憲明	取締役 新任	○	○	○	○			○	
中村 真紀	取締役 再任	○	○			○	○		○
保田 隆明	社外取締役 再任・独立	●			●			●	●
坊垣 佳奈	社外取締役 新任・独立	●		●		●	●		
山本 明彦	社外取締役 監査等委員 再任・独立			●	●		●	●	
河野 宏子	社外取締役 監査等委員 再任・独立		●		●		●	●	
成田 眞弘	社外取締役 監査等委員 新任・独立				●			●	●
吉井 一浩	社外取締役 監査等委員 新任							●	●

第4号議案は、株主提案によるものであります。

株主様から提案された議案の要領及び提案の理由等につきましては、原文のまま記載しておりますのでご参照ください。

本株主提案に対する当社取締役会の意見

当社取締役会は「第4号議案」に**「反対」**しております。

第4号議案に対する当社取締役会の意見については、以下ご参照ください。

(1) 当社は現経営体制における経営計画を実行していること

当社は、2021年6月に『地域の生活総合グループへの進化』をテーマとした中期経営計画を策定しております。その中で成長戦略として、店舗の生活総合化戦略、地域プラットフォーム戦略、コラボレーション戦略の3つを掲げ、事業領域を「モノを売る」だけの小売から「モノ×サービス」を提供する生活サービスの領域に拡大することにより、競合他社との違いをつくりながらグループ全体の成長を目指しております。店舗の生活総合化戦略では、公式アプリを活用したデジタルマーケティングの推進やESLP（エブリデイ・セიმ・ロー・プライス）によるローコストオペレーションの追及に加え、調剤併設の強化や生鮮食品の取り扱いによる商品カテゴリーの拡大、北海道内でドミナント化した店舗を舞台に地域住民の生活を支えるサービスを実装すること等により、収益基盤の拡大に取り組んでおります。地域プラットフォーム戦略では、共通ポイントカードEZOCAの会員数と提携店を拡大することでEZOCA経済圏を強化し、その過程で蓄積したビッグデータを活用して新たな価値創造に取り組んでおります。コラボレーション戦略では、地域の自治体、企業等のプレイヤーと有機的につながることで、地域の社会課題をビジネスで解く成功モデルの創出に取り組んでおります。今期については、物価上昇や競争激化等の厳しい経営環境の下ではありますが、売上高955.2億円（前期比：109.2%）、営業利益13.84億円（前期比：462.2%）、営業利益率1.4%（前期比：+1.1p）と改善を見せております。

本株主総会では、取締役（監査等委員である取締役を除く。）7名、監査等委員である取締役4名の選任に関する議案を上程いたします。今期以降も当社の提案する新任取締役を含めた取締役会の下で、グループの経営資源を最大限活用し、企業価値向上に努めてまいります。

(2) 当社創業家である富山浩樹とその関係者による当社株式の保有によるガバナンス上の影響は存在しないこと

当社株主構成上、当社創業家である富山浩樹とその関係者による株式の保有は議決権構成上の33.18%を占めておりますが、現状の取締役会を構成する取締役は、独立性を担保するためのプロセスをもって選任されており、大株主の影響を執行から排除しております。加えて、現取締役会では、株主の権利を尊重し経営の公平性・透明性を確保するとともに、株主に対する受託者責任・説明責任を十分に機能させており、少数株主保護を鑑みたガバナンス上の問題点は存在しないと判断しております。

当社取締役会は、現在8名のうち4名を社外取締役で構成しております（本株主総会において、当社は社外取締役6名を含めた11名の取締役候補者を提案いたします。）。取締役候補者の指名にあたっては、指名・報酬委員会の答申を受け、株主総会付議議案として取締役会で決議し、株主総会議案として上程することとしております。当社の指名・報酬委員会は、取締役会の決議によって選任された3名以上の委員で構成され、現在同委員3名のうちその過半数である2名が独立社外取締役で構成され、中立性が確保されております。そして、指名・報酬委員会の委員長は、取締役会の決議により、独立社外取締役である委員の中から選任されております。このように、指名・報酬委員会は、取締役候補者の指名や報酬などの特に重要な事項に関する検討にあたって、ジェンダーの多様性やスキルの観点を含めて取締役会に対して答申を行うことで、取締役の指名と報酬に関する透明性と客観性を確保しております。さらに、当社は、取締役会の監督機能の強化によるコーポレート・ガバナンス充実の観点から、2020年8月12日に監査等委員会設置会社に移行いたしました。監査等委員会は、監査等委員である取締役の上限を5名とし、会社法第331条第6項の定めに基づき現在3名のうちその過半数となる3名全員が社外取締役で構成されております（本株主総会において、当社は新任2名を含む4名の監査等委員である取締役候補者を提案いたします。）。また、監査等委員会は内部監査部門、会計監査人と連携し、三様監査が各々有効となるよう業務全般に対する監査の充実を図っております。

このように、当社の取締役会は、厳格に定められた基準とプロセスにより、公正性及び透明性が確保されており、当社創業家等の大株主に起因するガバナンス上の問題が生じないよう、運営されております。

(3) 当社は適切な取締役選任プロセス及び最適な取締役会構成を保持していること

当社の取締役会は、定款で定める取締役（監査等委員である取締役を除く。）10名、監査等委員である取締役5名の人員の範囲で、事業の特性や規模を前提に、各事業に必要な知識、経験、能力等のバランスに配慮しつつ適切と思われる人員数で構成することを基本的な考え方としております。社内取締役の選任については、経営理念・経営戦略をもとにその経験、知識、専門性などを総合的に評価・判断して選任しております。また、社外取締役の選

任については、会社法上の社外性要件に加え、東京証券取引所の定める独立役員の資格を充たし、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断される基準に基づき選任を行っております。また、実際の指名においては、指名・報酬委員会を設置し、取締役選任プロセスの透明性・客観性を確保の上、取締役会の諮問を受け審議及び答申を行っております。

本株主総会においては、当社の更なる企業価値向上に資する取締役会を構成するべく、前述の選任プロセスを経て、2名の新任取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者を上程いたします。小西憲明氏は、長年にわたり、財務諸表監査、財務アドバイザー業務及びファイナンス業務に従事し、上場企業の監査に加え、資金調達デュー・デリジェンスなどを経験し、ファイナンスの観点から経営に助言を行うだけでなく、営業、法務、人事、財務、総務などの幅広い部門と連携しながら様々な経営課題に対処した経験を有しております。また、小売業界におけるグローバルなオペレーションの監督やサブスクリプション・プログラムの事業を推進した経験を有しております。当社グループの持続的な企業価値向上のために適切な人材と判断し、新たに取締役として選任をお願いするものであります。坊垣佳奈氏は、複数の会社の創業経験を有しており、DEIを意識した時代に即した組織づくりや新規ビジネス・マーケティング分野における幅広い見識・豊富な経験を有しております。また、全国各地での講演や金融機関・自治体との連携などを通じた地方創生にも尽力されております。当社グループの業務執行の監督機能強化への貢献及び幅広い経営的視点からの助言を期待し、新たに社外取締役として選任をお願いするものであります。

なお、本株主総会において再任をお願いする取締役については、昨年度の株主総会において、全ての取締役が80%以上の賛成率をもって可決されるなど、株主の皆様からも広く信任をいただいております。また、本株主総会で当社提案の取締役選任議案が可決された場合における各取締役の知見、経験等については、21頁「スキル・マトリックス」のとおりであり、当社の提案する取締役会の構成が最適であると考えております。

<株主提案>

第4号議案 取締役2名選任の件

(1) 議案の要領

廣岡 聖司及び米原まきを取締役として選任する。

(2) 提案の理由

当社の業績は同業他社と比較して低迷する状態が長年継続している（注）。提案株主、廣岡聖司及び米原まきは、2022年12月以降、これまで幾度に亘り当社との間で対話を実施したが、当該対話の中では業績改善に係る具体的な施策が示されることはなく、現状の当社の役員体制では2026年5月度を最終年度とした中期経営計画の達成は困難であると考えている。

（注）例えば、提案株主が調べたところによれば、当社と類似事業を営む大手上場会社6社の売上高営業利益率（最新の通期決算における利益率）が約3.6～7.4%であるのに対して、当社の営業利益率は、2023年5月期は約0.3%（2024年5月期の連結業績予想では約1.4%）という状況である。

その原因として、少なくとも以下の2つの事由により、当社の経営規律が十分に働いていないことがあると考える。1つには、当社の創業家である富山浩樹氏及びその関係者が当社株式の36%程度を所有しており、当社の議決権行使状況（2023年8月期の第7回定時株主総会の議決権行使率は71%程度と理解している。）を踏まえると、極めて高い影響力があることから、他の少数株主の利益に即した企業経営が図られるためのガバナンスが機能し難い株主構成ではないかと考えている。もう1つには、貴社の社外取締役の中ではドラッグストアを経営した経験者が存在せず、当社の業績が同業他社と比して低迷しているという実情を踏まえると、上場会社の社外取締役の人員体制として不十分ではないかと考えている。このような状況の中、2023年12月31日をもって取締役副社長COO（当時）である吉田俊哉氏が辞任したため、当社の経営体制が更に低下することが想定されたことから、当社の主要株主である提案株主は、2023年12月にドラッグストアの事業分野を含め小売業界で長年の実績がある廣岡聖司及び米原まき両名の取締役の選任に関して当社に対して提案を行ったが、これに対して当社取締役会からの明確な説明は無い中で、今回の提案は株主からの貴重な意見として承ると一言をもって謝絶された。

今般、上記取締役の選任に関して当社の株主に意思決定を諮りたく、提案株主は、会社法上の株主権行使により、当社に対して本議案を提案する。なお、両名を取締役候補とした理由は次の通りである。

廣岡 聖司はスーパーマーケットとドラッグストア事業を中心としたグループ全体で約880億円の年商を有する小売事業者であるエバグリーン廣甚株式会社（以下「エバグリーングループ」という。）の代表取締役会長として、強いリーダーシップや豊富な経験と幅広い実績を有している。エバグリーングループの従業員は全体で4,000名程となるが、同グループの最高責任者として経営全般の意思決定のみならず、現場を重視し、小売業の基本となる店舗運営、棚割り、販売促進といった業務分野まで携わっており、ド

ラッグストア事業の拡大や収益率の改善を実現した経験がある。

米原まきはエバグリーングループの代表取締役社長として、廣岡氏と同様にスーパーマーケットとドラッグストア事業の豊富な経営経験と幅広い実績を有しており、また、同氏は女性のニーズに即した経営提案等の実績があり、女性の顧客が多いドラッグストアにおいて、同氏のもつ専門的な見識とダイバーシティの観点から当社取締役会において経営全般における適切な助言と客観的かつ戦略的な助言を行うことができると考えている。

(3) 候補者の略歴等

候補者番号 1

氏名	廣岡 聖司 (ひろおか せいじ)
生年月日	1951年2月15日
所有する当社株式の数	621,600株
■略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	
1989年4月	株式会社廣岡 代表取締役社長 エバグリーン廣甚株式会社 代表取締役社長
2000年4月	株式会社三原色 代表取締役社長
2021年2月	株式会社廣岡 代表取締役会長 (現任) エバグリーン廣甚株式会社 代表取締役会長 (現任)

候補者番号 2

氏名	米原 まき (よねはら まき)
生年月日	1982年 2月 4日
所有する当社株式の数	311,300株
■略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	
2012年4月	株式会社三原色 代表取締役社長 (現任)
2015年2月	エバグリーン廣甚株式会社 常務取締役
2021年2月	エバグリーン廣甚株式会社 代表取締役社長 (現任)

以上

事業報告

(2023年5月16日から
2024年5月15日まで)

1. 企業集団の現況に関する事項

(1) 設備投資等の状況

当連結会計年度において実施いたしました当社グループの設備投資等の主なものは新規出店7店舗の出店費用等であります。

(2) 資金調達の状況

当社グループは、当連結会計年度において長期借入金として、4億円の資金調達を行っております。

(3) 重要な子会社の状況

会社名	資本金	当社の出資比率	主要な事業内容
株式会社サッポロドラッグストアー	100百万円	100.0%	地域医療対応型ドラッグストアチェーンの営業、運営
Creare 株式会社	10百万円	100.0% (100.0%)	化粧品、食料品、日用雑貨、ペットフード・用品等の輸出入、製造、卸売、販売
台湾札幌薬粧有限公司	145百万 新台幣ドル	100.0% (100.0%)	台湾地域における化粧品、食料品、日用雑貨等の卸売業務
株式会社リージョナルマーケティング	156百万円	68.2%	共通ポイントカード事業、決済サービス事業、インバウンドマーケティング事業、コミュニティ事業、メディア事業、イベント関連事業
GRIT WORKS株式会社	10百万円	66.0%	チェーンストア向けクラウドPOSアプリ開発及び売上管理・マスタメンテナンス等の支援システム開発、POS周辺機器販売、分析ツールの基盤構築支援、システムコンサルティング業務
株式会社シーラクス	25百万円	100.0%	デジタルスクール事業（プログラミング、起業家・エンジニア養成）、シェアオフィス事業
RxR Innovation Initiative株式会社	13百万円	55.6%	企業コミュニティ向けのインターネットを利用した各種提供サービス、イベント及びセミナーの企画、制作、運営等
株式会社Sアセット	50百万円	100.0% (100.0%)	不動産のアセットマネジメント業
株式会社S Ventures	50百万円	100.0%	スタートアップ企業への出資及び支援、ベンチャーキャピタルへの出資、スタートアップ企業と当社グループとの協業支援

(注) 1. 当社の出資比率欄の()内の数字は、間接所有割合を内数で示しております。
2. 上記金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 会社役員に関する事項

(1) 取締役の状況（2024年5月15日現在）

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長CEO	富山浩樹	株式会社サッポロドラッグストア 代表取締役社長CEO 株式会社リージョナルマーケティング 代表取締役会長CEO GRIT WORKS株式会社 取締役会長 株式会社シーラクス 取締役 RxR Innovation Initiative株式会社 取締役 株式会社S Ventures 取締役 株式会社出前館 社外取締役 バリュエンスホールディングス株式会社 社外取締役 AWL株式会社 取締役（非常勤）
常務取締役管理担当	大和谷悟	株式会社サッポロドラッグストア 常務取締役 株式会社Sアセット 代表取締役社長
常務取締役CHO	高田裕	株式会社サッポロドラッグストア 代表取締役副社長COO Create株式会社 取締役 台湾札幌薬粧有限公司 董事
取締役CHRO	中村真紀	株式会社まんま 代表取締役社長 サントリー食品インターナショナル株式会社 社外取締役
取締役	保田隆明	株式会社トラストバンク 社外取締役 リンカーズ株式会社 社外監査役 慶應義塾大学 総合政策学部教授 東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社 社外監査役
取締役（監査等委員）	山本明彦	山本コンサルティングオフィス 代表 チーターデジタル株式会社 社外監査役 JIG-SAW株式会社 社外取締役（監査等委員） 株式会社ベアーズ 社外取締役 株式会社岩崎 社外監査役 株式会社サッポロドラッグストア 監査役
取締役（監査等委員）	川上和夫	川上和夫税理士事務所 所長
取締役（監査等委員）	河野宏子	株式会社ライフコーポレーション 社外取締役 株式会社コーチ・エイ シニアエグゼクティブコーチ PayPay株式会社 社外取締役（監査等委員）

- (注) 1. 保田隆明氏、山本明彦氏、川上和夫氏及び河野宏子氏は、社外取締役であります。
2. 山本明彦氏は、2024年5月16日付で、GRIT WORKS株式会社の監査役に就任しております。
3. 当社は、保田隆明氏、山本明彦氏、川上和夫氏及び河野宏子氏を東京証券取引所及び札幌証券取引所が定める独立役員として同取引所に届け出ております。
4. 当社は監査等委員の中から、選定監査等委員を設置し、重要会議への出席を通じて情報収集を行うほか、内部統制システムを通じた組織的監査を実施することにより監査の実効性を確保していることから、常勤の監査等委員を選定しておりません。
5. 監査等委員山本明彦氏は、金融機関における長年の経験があり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。監査等委員川上和夫氏は、税理士の資格を有しており、税務上の専門的観点、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。監査等委員河野宏子氏は、投資会社における長年の経験があり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
6. 社外取締役の保田隆明氏、川上和夫氏及び河野宏子氏が兼職している他の法人等と当社との間に、特別の利害関係はありません。
7. 社外取締役の山本明彦氏は、株式会社サッポロドラッグストアの監査役を兼職しており、当社と同社の間には、限度額内の金銭貸付契約を締結しております。また同氏は、GRIT WORKS株式会社の監査役を兼職しており、当社と同社の間には、限度額内の金銭貸付契約を締結しております。なお、同氏が他に兼職している他の法人等と当社との間に、特別の利害関係はありません。
8. 2023年12月31日付で、以下の取締役は辞任いたしました。

辞任時の会社における地位	氏 名	辞任時の担当及び重要な兼職の状況
取締役副社長 COO	吉田俊哉	株式会社サッポロドラッグストア常務取締役CFO 株式会社S Ventures監査役

(2) 責任限定契約の内容の概要

当社は、社外取締役全員と会社法第427条第1項に規定する責任限定契約を締結しており当該契約に基づく損害賠償責任限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額を責任の限度額としております。

(3) 役員等賠償責任保険(D&O保険) 契約の内容の概要

①被保険者の範囲

会社のすべての役員（当社子会社の役員を含む。）

②当該保険契約の内容の概要

当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険（D&O保険）契約を締結しております。当該保険により、被保険者が負担することになる株主代表訴訟、第三者訴訟、会社訴訟の訴訟費用及び損害賠償金を填補することとしており、保険料は全額当社が負担しております。なお、故意または重過失に起因する損害賠償請求は当該保険契約により填補されないこととしております。

(4) 取締役の報酬等の額

区分	報酬等の総額	固定報酬	非金銭報酬 (譲渡制限付株式報酬)	支給人員
取締役（監査等委員を除く） （うち社外取締役）	73百万円 （5百万円）	68百万円 （5百万円）	4百万円 （-）	6名 （2名）
取締役（監査等委員） （うち社外取締役）	15百万円 （15百万円）	15百万円 （15百万円）	-円 （-）	3名 （3名）
合計 （うち社外取締役）	88百万円 （21百万円）	83百万円 （21百万円）	4百万円 （-）	9名 （5名）

- (注) 1. 取締役（監査等委員を除く。）の報酬等の額は、2020年8月12日開催の第4回定時株主総会において年総額170百万円以内、員数は6名（うち社外取締役0名）と決議いただいております。
2. 取締役（監査等委員）の報酬等の額は、2020年8月12日開催の第4回定時株主総会において年総額40百万円以内、員数は4名と決議いただいております。
3. 取締役（社外取締役及び監査等委員である取締役を除く。）に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬について、2020年8月12日開催の第4回定時株主総会において、金額は年額30百万円以内、普通株式の総数は19,000株以内、員数は6名（うち社外取締役0名）と決議いただいております。なお、2021年11月16日付で普通株式1株を3株とする株式分割を行っており、分割後の金銭報酬債権の総額は、年額30百万円以内、普通株式の総数は57,000株以内となります。
4. 取締役（社外取締役及び監査等委員である取締役を除く。）に対する非金銭報酬（譲渡制限付株式報酬）は、2023年8月31日開催の取締役会の決議に基づき、取締役4名に普通株式7,510株を割り当てたものです。
5. 上記員数は、実際の支給人数を記載しております。
6. 上記金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
7. 上記の他、社外役員が当社子会社等から受けた役員としての報酬額は95万円であります。
8. 上記には、2023年12月31日付で辞任した取締役1名を含んでおります。
9. 上記には、2023年8月9日開催の第7回定時株主総会において、中村真紀氏が社外取締役から社内取締役となったことから、それぞれの該当部分に加算しております。

■取締役（監査等委員である取締役を除く。）の個人別の報酬等の内容に関する決定方針

企業価値の持続的な向上につながる報酬のあり方を検討し、2021年1月29日開催の取締役会において取締役の個人別の報酬等の決定方針を決議しております。

■監査等委員である取締役の個人別の報酬等の内容に関する決定方針

監査等委員である取締役の個人別の報酬額については、株主総会で承認された当該取締役の限度額の範囲内で、当該監査等委員である取締役の協議により決定しております。

■取締役の個人別の報酬等の決定に関する事項

取締役（監査等委員である取締役を除く。）の個人別報酬額については、株主総会で承認された当該取締役の報酬等の限度額の範囲内で、取締役会決議に基づき、代表取締役社長CEO富山浩樹にその具体的内容の決定を委任しております。代表取締役社長CEO富山浩樹に権限を委任した理由は、各取締役（監査等委員である取締役を除く。）の業務能力を含む総合的評価を実施するのに最適任者であると判断したためであります。取締役会は、委任された権限が適切に行使されるように、構成員の過半数を独立社外取締役とする指名・報酬委員会に諮問し、取締役の報酬等の決定にあたって答申を得るものとしております。代表取締役社長CEO富山浩樹は、指名・報酬委員会の答申を最大限尊重し、各取締役の基本報酬を決定しております。

<報酬の構成>

取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬は、固定報酬及び中長期インセンティブ報酬としての非金銭報酬（譲渡制限付株式報酬）により構成されております。固定報酬と非金銭報酬の割合は90：10を目安としております。

社外取締役及び監査等委員である取締役の報酬は固定報酬のみとし、非金銭報酬（譲渡制限付株式報酬）の対象とはなりません。

<固定報酬>

取締役（監査等委員である取締役を除く。）の固定報酬の総額については、指名・報酬委員会の答申を受け、取締役会で決議、株主総会に上限を上程し、決定された範囲内としております。その内訳である取締役の固定報酬については、業界あるいは同規模の他企業の水準を勘案の上、配分額を決定しております。固定報酬については任期中に定額で支払うものとします。

<非金銭報酬（譲渡制限付株式報酬）>

取締役（社外取締役及び監査等委員である取締役を除く。）が、株価変動のメリットとリスクを株主の皆さまと共有し、株価上昇及び企業価値向上への貢献意欲を従来以上に高めるため、譲渡制限付株式報酬制度を導入しております。

■取締役の個人別の報酬等の内容が決定方針に沿うものであると取締役会が判断した理由

取締役の個人別の報酬等の内容の決定にあたっては、指名・報酬委員会が原案について決定方針との整合性を含め総合的に検討を行っており、取締役会としてもその答申内容を尊重し、決定方針に沿うものであると判断しております。

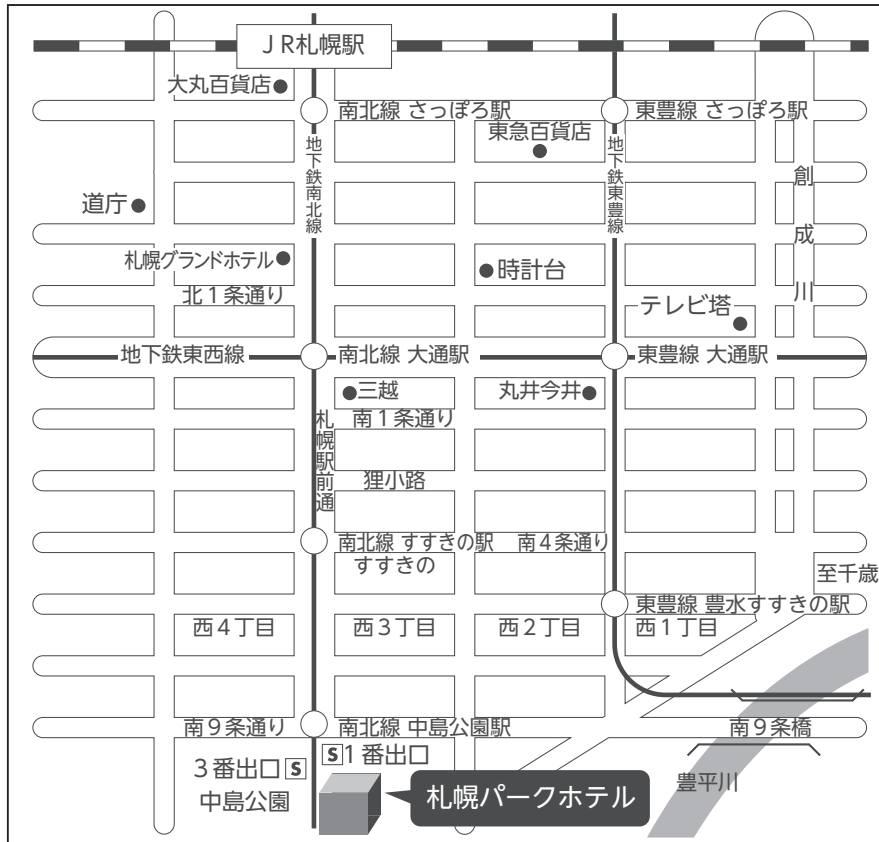
(5) 社外役員に関する事項

当事業年度における主な活動状況

区 分	氏 名	活動状況及び社外取締役を果たすことが期待される役割に関して行った職務の概要
取締役	保 田 隆 明	取締役会 17回／17回 指名・報酬委員会 11回／11回 慶應義塾大学総合政策学部教授としての豊富な経験と幅広い識見を活かし、財務戦略やガバナンス等に関する適切な意見・提言を積極的に行い、取締役会の意思決定の妥当性及び適正性を確保するために適切な役割を果たしております。また、取締役会の諮問機関である指名・報酬委員会の委員として役員の指名・報酬に対し関与しております。
取締役 (監査等委員)	山 本 明 彦	取締役会 17回／17回 監査等委員会 12回／12回 指名・報酬委員会 11回／11回 他社における社外監査役の実績及びコンサルティング業を通じて培われた豊富な経験と幅広い見識に基づいて、当社の経営に有益な助言・提言を適宜行い、取締役会の意思決定の妥当性及び適正性を確保するための適切な役割を果たしております。また、監査等委員として内部統制システムの構築についても助言・提言を行い、取締役会の諮問機関である指名・報酬委員会委員長として役員の指名・報酬に対し関与しております。
取締役 (監査等委員)	川 上 和 夫	取締役会 17回／17回 監査等委員会 12回／12回 税理士としての専門的見地から、特に会計・税務に関して、当社の経営に有益な助言・提言を適宜行い、取締役会の意思決定の妥当性及び適正性を確保するための適切な役割を果たしております。また、監査等委員会委員長として内部統制システムの構築についても助言・提言を行っております。
取締役 (監査等委員)	河 野 宏 子	取締役会 17回／17回 監査等委員会 12回／12回 他社における社外取締役の実績及び投資会社での業務経験並びにコーチング会社での業務経験を通じて培われた豊富な経験と幅広い見識に基づいて、当社の経営に有益な助言・提言を適宜行い、取締役会の意思決定の妥当性及び適正性を確保するための適切な役割を果たしております。また、監査等委員として内部統制システムの構築についても助言・提言を行っております。

株主総会会場ご案内図

会場：札幌市中央区南十条西三丁目1番1号
札幌パークホテル 3階「パークホール」
TEL. 011 (511) 3131



[交通機関]

■地下鉄南北線「中島公園駅」3番出口より徒歩約1分
(駐車スペースに限りがございますので、お車でのご来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。)

*受付開始時刻は午前9時を予定しております。

UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。